

キャラクター名
古森 幸太郎

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス		ワークス	FH支部長C	カヴァー	おもちゃ会社社長
	モルフェウス					
オプション			年齢	8	性別	男
覚醒	生誕	衝動	解放	初期侵食率	45 %	
出自	両親の理解	経験	伝説	邂逅	世界を築く	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	2		0			2	行動値	0
感覚	4		0		3	7	(非装備時)	2
精神	0	1	0			1	戦闘移動	7
社会	2		0	2	3	7	全力移動	14

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	21	
運転:			芸術:新製品企画	5		知識:	2		情報: FH	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
レジェンドヴァークル用レールキャノン	射撃	7r	-	25		同エンゲージ攻撃不可

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
タルタロス	40	15	-1	-2	常時搭乗状態
FHバトルコート	15	5			HP適用ダメージ5、1回/1シーン

所持品	
黄金練成&パーソナジョップ	レジネイトスキン
デモンズシード	ビルドスパイン
AIDA	コーリングシステム
磁場発生装置	バトルトレーラー
CR弾	追加装甲
ウェポンケース	簡易手術キット
セルスタッフ:アサルト	
セルスタッフ:ガード	
サポートスタッフ	
FH幹部	
とっさのお守り	

ロイス			
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイマス消費
[24] 超血統/フルブラッドP		N	
[54] 装備者/アイテムユーザーP		N	
[11] 秘密兵器/トイボックスP		N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	
	P	N	

最大財産P:	56	残り財産P:	
--------	----	--------	--

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ペネトレイト	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 装甲無視、判定-1D								
砂の加護	5	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定+(Lv+1)D、1回/1R								
砂塵霊	5	3	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果: <砂の加護>と組み合わせた攻撃の攻撃力+Lv×4								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	対決	-	
効果: C値-Lv								
黄金練成	9	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 常備化ポイント+Lv×10								
錬金秘本	1							
効果: <黄金練成>の係数を15に変更								
ユニフォーム&パーソナジョップ&レイズサイン	5		メジャー					
効果: <FHバトルアーマー>を贈与&常備化ポイント追加&黄金練成Lv+1&最大Lv+1								
バトルトレーラー	8						Dロイス	
効果: バトルトレーラー取得								
バトルトレーラー	8						Dロイス	
効果: バトルトレーラー取得								
メモリー:RB:ヌエ	1							
効果: バックトラック時侵食値-10								
メモリー:プランナー	1							
効果: バックトラック時侵食値-10								
メモリー:イスカリオテ	1							
効果: バックトラック時侵食値-10								
メモリー:プレデター	1							
効果: バックトラック時侵食値-10								

玩具取扱株式会社兼巨大FHセルである"C.O.C.O."の代表取締役を務めあげ、全国の同世代に笑顔を、全世界のFHに武器を届けているFHセルリーダー。おもちゃ会社「阿部野玩具」に勤める両親の間に生まれ落ちた彼は、生誕の瞬間からピュアノイマンに覚醒していた。ぞ社の製品を用いて精いっぱい自分をあやす両親の愛を受け取りつつも、見聞き味わい嗅ぎ触れることでとりまく世界すべてを学習し、己の声帯が十分に成熟する頃合いを見計らって、両親に己の特異性をあらかじめ作成しておいたスライドを用いて説明した。幸いながら両親は彼の現状を理解を示し、その日から夕食後の三人の遊びがベビーウォーカーからブロックに変わった。子供ながらにというか子供のだから、彼は自分の才を生かして両親を喜ばせたいと思った。自分の急成長を赤飯を炊いて喜んだ両親は、家族の次に大切に思っている自らが勤めるおもちゃ会社を自分と同じように急成長させたら、自分の時と同様喜んでくれるのではないかと。そう考えた彼は手始めに両親が勤める「阿部野玩具」の株式の62%を手中に収め、3ヵ月足らずで代表取締役の椅子に座った。新社長の噂は社内で瞬く間に広がり、ついたあだ名は"こども店長"。この蔑称にも近いあだ名を何故か彼は大変気に入っている。天才児が会社の業務執行のタクトを振る始めることで会社はみるみる発展し、社名を"C.O.C.O."に変更するころには他産業への参入も検討された。例えば、そう、軍需産業などへの参入が。

世界について学習する過程でレネゲイドウイルスの真実に辿り着くのは必然で、彼はすべてを理解した上でFHに所属することを決めた。秘密主義で偽善的なUGNはオーヴァードと非オーヴァードの調和を願いながら、その実誠実で屈強なオーヴァードしか救わない。レネゲイドウイルスの真実を秘匿したまま何事もなかったかのようにやり過ごすというUGNのやり方には無理がある。UGNの庇護に彼の両親や社員が漏れることはあってはならないことで、それならば善良も悪辣も否定せず清濁併せ呑むFHの方がまだ健全。そう考えた彼は、自衛の手段を持つとともに外部のセルとの関係性を良好に保つため、武器の開発及び製造を行うようになった。新製品の開発には現場でのデータ収集が不可欠。そのためFHセル"C.O.C.O."では試作品を扱うテスターが何人も在籍している。代表取締役である子供店長もそんなテスターの一人である。元々クロスブリードなのか"C.O.C.O."が秘密裏に開発した新技術の賜物か、それとも複製体などの別人なのか。テスターとして現れることも店長は試作品の持ち運びに優れ、スベアをいくらでも複製できるモルフェウスのエフェクトを操る。この後天的なシンドロームの転生の種がどうあれ、テスターとして矢面に立つ彼もまた普段の"C.O.C.O."の代表取締役よろしく社員を率いるセルリーダーらしい振る舞いを心がけているように思える。

エンドライン世界線においては、"C.O.C.O."は国家並みに大きい企業にまで成長しており、超巨大セルを束ねる彼はマスター・コーポレーションとしてその名を轟かせていた。さらなる企業の発展のため、この世界線の違和感に辿り着くため、彼は4人のセルリーダーと手を結び、その世界の真実へと辿り着いた。各々の目的を達成した5人は、もし次に他の場所で巡り合うことがあったら互いに殺しあうことを約束して、時計塔を後にした。

